



# 善隣友好



## ●講演会



2024年2月25日(日)、韓国旅行の楽しみ方を知る目的で講演会を開催しました。

講師は中岡みずえさん。会場の「キナルなんぶ」に、40人が出席しました。

### 講師紹介 中岡みずえさん

山陰地方を拠点にタレント活動や、ラジオパーソナリティとして活躍中。  
趣味は韓国旅行。米子-ソウル便を利用して訪韓回数は60回以上。

### 講演テーマ「私が見てきた韓国」



### 中岡みずえさんの「私が見てきた韓国」を聞いて

中岡みずえさんは韓国ドラマが好きで、1990年の最初の渡韓から今まで60回以上韓国に行かれたそうです。最初の渡韓では空港で写真を撮ったら捕まるという噂があったり、四つ角には兵士が立っていたり、日本統治時代の朝鮮総督府の建物がまだ残っていたそうで、それを皮切りに韓国ドラマのロケ地巡りをされる様になったそうです。韓国で何度も行ってみたい場所はソウルを囲むネササン・ナクサン・ナムサン・イヌアンサンをつなぐ城壁とのことでした。みずえさんの熱量で韓国をもっと知りたいと思いました。

記 澤下 由里

## ●ハンリム大学学生OBとの交流



ボーリングで交流



南部中学校見学 体育授業

## ●よなご国際交流フェスティバル

10月1日(日)、米子市文化ホールで開催。鳥取県西部の国際交流を行う22団体が参加。南部町国際交流協会は「善隣友好」の拡大展示をしました。



## ●研修旅行

12月10日(日)、研修旅行を行い10人が参加しました。訪問先は鳥取県中部地区日韓親善協会。倉吉市が1993年に姉妹都市協定を締結した韓国・羅州市と30年以上様々な分野で相互交流をしています。国際交流は行政単位でなく民間交流が大切と確認しました。



## ホームステイ事業のその先へ

平成28年度ホームステイ事業で南部町を訪れた白永彬(ベク・ヨンビン)さんが、韓国釜山の中高一2名の海外研修の引率として、令和6年1月18日南部町を再訪問してくださいました。当日は、南部中学校の学校見学や、南部町の高校生や青年団員とボーリング交流を行いました。ホームステイ事業により南部町とつながりをもった学生が、その先のつながりを仕掛けてくれています。草の根交流の成果が、また一つ芽を出しました。

記 大下 真史

南部町国際交流協会  
会長 塚田 勝美

は、南部町国際交流協会は、平成6年に設立され、今年で30年を迎えることから、今年度も韓国や米国での研修旅行や、外国語スピーチ発表などの事業を通して、本町の国際化に貢献していきます。また、今年度も、市民のみなさんに、国際交流の魅力を伝えるため、研修旅行の引率として、白永彬さんが、韓国釜山の中高一2名の海外研修の引率として、令和6年1月18日南部町を再訪問してくださいました。当日は、南部中学校の学校見学や、南部町の高校生や青年団員とボーリング交流を行いました。ホームステイ事業により南部町とつながりをもった学生が、その先のつながりを仕掛けてくれています。草の根交流の成果が、また一つ芽を出しました。

会長あいさつ

